



期間

令和6年10月22日(火)～令和6年12月10日(火) [全5回]

実施
場所九州国際大学地域連携センター(サテライトキャンパス)
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ2階 (39ページアクセス参照)申込・
問合せ先九州国際大学地域連携センター
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3
TEL:631-2203 FAX:631-2204

時間

18:30～20:30

応募締切

10月8日(火)

スマートフォンからも
お申込みできます▶

定員

30名

受講料

4,000円

(別途テキスト代 500円)

受講生への
メッセージ

実施機関：九州国際大学地域連携センター

漢詩は中国の漢の時代に生まれた詩の形式で長い歴史と高い芸術性を持っています。コースでは誰にでもできる漢詩(七言絶句)の入門講座をめざします。漢詩作詩には平仄・押韻・その他の約束ごとがあります。その基礎的な方法を作例によって指導します。自分で漢詩を作ってみたいと思う方を対象としたやさしい入門講座をめざします。なお今回をもって最終講座といたします。

※別途テキスト代『初学者のための漢詩「七言絶句」』三浦 尚司著 500円(税込)

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	10/22 (火)	作詩の約束ごと、構成等を学ぶ 初心者のための入門講座の内容を説明します。あわせてテキストをもとに作詩の約束ごとと漢詩〔七言絶句〕の構成等を学びます。	元九州国際大学 客員教授 三浦 尚司 中央大学法学部卒業。 元九州管区警察学校教務部長兼教授。 全日本漢詩連盟理事。 福岡県漢詩連盟会長。
2	11/12 (火)	漢詩〔七言絶句〕の作り方について学ぶ 実際に詩語集から詩語を探しながら詩語の約束ごとや構成を学びます。また、受講者の創作した詩文を批評し、平仄の誤りや、約束ごとを確認しながら漢詩作りの基礎を学びます。	
3	11/19 (火)	作詩した作品内容について推敲等をグループごとに学ぶ 完成された作品についてグループごとに意見を述べながら、漢詩の構成やより良い詩語を探すための推敲について学びます。	
4	11/26 (火)	創作〔七言絶句〕の吟詠と鑑賞の準備 創作し、推敲を終わって完成した作品を書き下します。その書き下しに符付けをして、講師が吟詠しながら、音楽的な面から見た作品の出来映えについて学びます。	
5	12/10 (火)	創作〔七言絶句〕した漢詩の吟詠と鑑賞とふりかえり 受講者の漢詩〔七言絶句〕の中から、講師が吟詠にふさわしい作品を選定して、それを講師が吟詠して披露します。受講者は作品の鑑賞と入門講座全体のふりかえりを行います。	